

## 次号予告

### 特集 地震被害軽減のための戦略的アプローチ

我が国の地震防災上の最重要課題の解決に向けて

—既存不適格建物の耐震改修を促進させる環境整備について— ……目黒公郎 (東京大学)  
人的被害に着目した地震防災シミュレーション—家屋倒壊と列車事故を例にとって—

……………清野純史 (京都大学)

被害情報の統合処理による早期被害把握の数理モデル ……能島暢呂 (岐阜大学)

パーコレーション理論を用いた市街地の防災性評価 ……加藤孝明 (東京大学)

エージェントモデルによる災害時避難行動シミュレーションの試み—湘南海岸における事例—

……………石橋健一 (慶應義塾大学)

### 編集後記

●日差しが強い季節になってきました。皆様、紫外線対策はしていらっしゃいますか？ 近頃は外遊びの前に、日焼け止めをつける子供が増えているそうです。我が家でも子供用サンスクリーンなるものを購入したのですが、「化粧品の匂いがイヤ！」と娘達に拒否されてしまいました。無理強いはずにしているのですが、オゾン層はまだ破壊され続けているんですよ。親として紫外線からわが子を守るべきか、それとも太陽の下でのびのびと遊ばせるべきか、悩み深き今日この頃です。

●ゴミ問題も頭痛の種です。私の町では昨年度よりゴミを細かく分別することになりました。①燃やせるゴミ、②資源ゴミ、③有害ゴミ、④粗大ゴミ、⑤陶磁器・ガラスなどのゴミ、⑥リサイクルするプラスチック、⑦その他のプラスチックなどのゴミ、⑧ペットボトルの八分別です。そのため、我が家のゴミ箱の数も

やたらと増えてしまい、どのゴミ箱にどのゴミを入れるのが正しいのか毎日頭を悩ませています。この面倒な分別作業が、本当に環境問題の解決に少しでも貢献しているのかしら？ 半信半疑ながらも、ゴミ箱をひっくり返して分別する毎日です。

●このように、ちょっと考えただけでも環境問題が個人生活に甚大な影響を及ぼしているのがわかりますが、企業に与える影響はもっと複雑かつ深刻です。そこで今月は「企業と環境問題」のタイトルで、環境問題について企業を取り巻く状況及び企業の対応について特集しました。

●2010年には環境ビジネスは40兆円産業へと成長するだろうと言われています。ここでの成功の鍵は「地球環境と自然は私が守るんだ」という熱意と使命感だと思います。正義感に燃えるあなた、環境ビジネスで一旗あげてみてはいかがでしょうか？ (北澤英理子)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 上田 徹(成蹊大学) 副委員長 高橋敬隆(早稲田大学)

委員 大澤義明(筑波大学), 大屋隆生(勸電力中央研究所), 小沢利久(駒澤大学), 北澤英理子(東京ガス㈱), 中川慶一郎(㈱NTTデータ), 中川義之(㈱住友金属システムソリューションズ), 生田目崇(専修大学), 並木 誠(東邦大学), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(㈱東芝), 平山克己(北九州市立大学), 松村良平(東京工業大学), 三浦英俊(明海大学), 吉野秀明(日本電信電話㈱)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成14年6月号 第47巻 第6号 通巻498号

代表者 長谷川利治

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032  
<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 上田 徹

発売所 株式会社 日科技連出版社  
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

◎本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税含)

◎本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ